

2020年8月25日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- 中東情勢・「終わりの時代の欺き」について -

[YouTube:2020年8月25日中東時事アップデート](#)

世界のあちらこちらから、ご参加いただき、ありがとうございます。世界中の人たちが見えますね。基本的に、オーストラリア、ニュージーランド、日本、フィリピン、シンガポール、ヨーロッパ大陸、英国、そしてもちろん米国の東海岸から西海岸まで、それとカナダ。ご一緒くださり、ありがとうございます。

シャローム、中東情勢アップデートへようこそ。まずは今、こうして話している間に起こっている事から始めます。皆さん、今、注目を浴びている地中海の地域で、現在、軍事演習が行われています。つまり、この領域です。ごめんなさい、これじゃなくて、これです。ご覧ください。東側のキプロスと、西側、画面左側のエーゲ海、クレタ島とロードス島の間、はっきりと分かる通り、この地域全体では、トルコとギリシャの間で今、多くの紛争が起こっています。しかし現在、フランスの飛行機、UAEの飛行機があって、アラブ首長国連邦が、あちらに数機のF-16（戦闘機）を送っています。ギリシャ空軍、そして2時間前から、キプロスがその大演習に加わりました。これは、基本的に、軍事力をトルコ軍に対して示し、彼らに好き勝手させないようにしているのです。それでも足りなければ、皆さん、シリアとレバノンの海岸線を、もう少し拡大してみましょう。この地図を



東側のキプロスと、西側、画面左側のエーゲ海、クレタ島とロードス島の間、



これらはすべて、ロシアの海軍艦艇です。

ご覧ください、皆さん。ご覧になっているすべての船は、上から、イスラエル、レバノン、そしてシリアを横切って来たもので、間違いではありません。これらはすべてロシアの海軍艦艇です。皆さん、これはロシュ、ロシアの話。ロシアが北から来るという話です。今、皆さんがご覧になっているのは、現在の地中海におけるロシアの存在です。つまり、潜水艦やフリゲート艦、あらゆる種類の艦艇の話です。それらが、いつでも指示通り実行できるように準備されてい

ます。ですから、間違いなく、それに加えてトルコの船、ギリシャの船、フランスとイタリアの船が加わります。海上と海中に数隻の独自の船を保有しているイスラエル海軍が加わる事は、言うまでもありません。つまり、今、こうして話している間にも、軍事装備の大規模な複合体が、まさに地中海にあるのです。皆さん。それを理解することは非常に重要です。エルドアンは、自分がこの地域の支配者であることを世界に示そうと決意していて、彼は、リビアに軍を送り続けています。彼は、リビアの港に対空陣地を配備し、彼がリビアに置いている空軍基地に、より多くの対空防御システムを配備した所です。エルドアンは、海からでも空からでも、その領域での、彼の拡大を妨げるものに対して備えているのです。

もう一つ、非常に興味深い展開があります。皆さん、今日、起こったばかりの事です。たった今、イスラエル、レバノン、シリア沿岸部での、ロシアの大規模な存在をご覧いただきましたが、しかし今日、今朝、こうして話している間にも、昨日、イスラエルにやって来たポンペオ国務長官が、昨日、イスラエルの首相と会談して、今朝、彼は、実際に次のようにツイートしています。準備は良いですか？彼は、こう言いました。「嬉しいお知らせです。私たちは、イスラエルからスーダンへの、初の公式直行便に乗っています。」ポンペオ長官は、イスラエルからスーダンまで飛びました。そして、彼が、そう言うのには目的があります。彼は空港で、^{さんてい}暫定政府のスーダン暫定首相に会い、後に、イスラエルとスーダンの関係改善について話し合いました。誤解しないでくださ



後に、イスラエルとスーダンの関係改善について話し合いました。
Pompeo in Sudan today

い。スーダン、エゼキエル戦争でイスラエルに攻める側のリストに載っています。間違っははいけません。しかし、今現在、彼らの元独裁者バシールは追い出され、そして今、クーデターが終わり、暫定政府があります。そして、スーダンの現首相は言いました。「ポンペオ長官、申し訳ありませんが、暫定政府の間は、イスラエルと何かに署名することは許されていません。新政府が発足されると、私たちが、今言うことは、何一つとして合法化されません。」それでも彼らは、今なお、少なくとも関係改善について、恐らく国交開始について、話し合いを続けています。しかし、より多くのものがあります。その理由は非常にシンプルで、皆さん、アメとムチです。覚えておいてください。アメとムチです。トランプ和平案の真上に浮かんでいるのは、これです。もし、テロ支援国リストから外して欲しいのなら、トルコ、ロシア、イランの拡大に立ち向かっている、同地域の正常な国々と同盟を強化するなど、建設的なことをしなければならない。このために、アメリカは、イスラエルを、サウジアラビアやアラブ首長国連邦、バーレーン、オマーン、スーダンと繋げようと、一生懸命取り組んでいるのです。そういう話を聞くと、多くのクリスチャンが恐れる事も知っていますが、怖がる必要はありません。イラン、現在はトルコ、そしてもちろんロシアの拡大に対して、包囲軍を築くのが目的です。ただ、スーダンは他とは違って、本当はしたくてもできません。なぜ、彼らはできないのでしょうか？A) 現在、法的な問題があるためです。しかしまた、トルコが彼らの背後にいて、彼らに言っているのです。「イスラエルとは一切調印するな。もしすれば、お前たちは我々の友人ではいられなくなり、我々は、お前たちとは取引しない。」ですから、スーダンに関しては、今後数日、数週間後の展開を見守りましょう。しかし、ネタニヤフ首相は言いました。「もっと良いニュースが、間もなくやって来る。」彼がスーダンの話をしているかどうかは不明ですが、非常に高い可能性として、その前に、バーレーンとオマーンかも知れません。これが、現在起こっていることです。今日、ポンペオ長官がこの地域にいて…、ちなみに、ポンペオ長官は新生したクリスチャンです。皆さん、言っておきますが、彼は神を恐れる祈りの人です。毎週日曜日…私は、彼のツイッターをフォローしていますが、毎週日曜日に、彼は、聖書の一節をツイートしています。とても良い聖句です。つまり、彼はそれらを説明しているのです。素晴らしい神の人です。私の友人が牧師をしている教会で、彼を見たことがあります。彼は神を恐れる人で、今、トランプ大統領を取り巻いている人の多くは、超敬虔な人たちです。そして彼らが今やっていることは、純粋なイスラエル支援です。それは、イスラエルのため、イスラエルを助けるために、イスラエルに害を与えず、イスラエルを分裂せず、イスラエルの強化と安全を助けるために。という事で、皆さんは、今、これを目にしているのです。

さて、反対側では、お伝えした通り、イランが、地域の不安定化に懸命に取り組んでいます。それについて話しました。彼らは、新しい武器と新しい弾道ミサイルを開発し、その一つには、カセム・ソレイマニにちなんで名づけ、もう一つを、アブ・マフディ・アル＝ムハンディスにちなんで名づけています。（※ソレイマニとともに、1月に爆死）しかし、もう一つ知ってほしいことは、トルコもまた、アメリカを、かなり怒らせています。2日前、トルコ大統領は、ハマスの大規模な代表団を迎え入れました。これらはもちろん、スンニ派のイスラム同胞団のテロリストです。さて、エルドアン首相は、自らをイスラム同胞団のリーダーと見なしています。彼は、今、大統領を務めています。しかし、トルコやオスマン帝国だけでなく、彼は、本気でスンニ派の世界を率いる事を願っているのです。ご覧ください。彼は、太陽と星を背にして座り、トルコの旗を両脇に掲げて、ハマスの指導者に語りかけています。実際、後になって、会議が少し小さくなって、ハマスの指導者がそこに立っているのが見えます。ところで皆さん、彼はハマスに、ガザからイスラエルを攻撃するよう、明確な命令を出しました。そして、それはまさに昨日、彼らがやろうとしていたことです。しかし皆さん、彼らは次のことを考えていませんでした。ガザで、新しいCOVID-19の症例が発見されました。ガザは非常に、非常に…、人口に関しては、ここは地球上で最も密集した不動産の1つで、だから彼らは、実際に大流行するのを非常に、非常に恐れています。そこで、何が起こったのかをご覧ください。昨夜、私たちは巨大な爆発音を聞きました。実際、今朝の爆発を見



てみると、それで出来たクレーターをご覧ください。どうやら、朝の報道では…すみません、これは違いますね。報道によると、ハマスのテロリスト4人が何か大きな事を企んでいて、彼らが手に持っていたもの、もしくは彼らが修理しようとしていたものが爆発した。これが、4人のテロリストです。全員が即死しました。またしても、「イスラエルを守る方は、まどろむことも、眠ることもありません。」(詩篇121:4参照) 主は、私たちを守ってくださるお方です。ほら、イスラエルの航空機ではなく、イスラエルのヘリコプターでもなく、イスラエルの巡航ミサイルでもなく、事故です。労働災害で、基本的に全員が死亡し、あの巨大なクレーターができたのです。皆さん。そこで、皆さんにあるものをお見せします。今日、彼らの葬式で…。ところで、これはCOVID-19の影響を受けた地域にしては大きな葬式でした。あちらで何が起きているのか見てください。そして、ガザ人は本当に、本当に、本当に、自分たちが見ているものを恐れています。しかし、見てください。葬式が行われている間、棺ひつぎはありません。残された彼らの亡骸なきがらは、これが全てです。爆発が大きすぎて、身体がほとんど残っていません。繰り返しますが、これは、ガザからイスラエルを攻撃するよとのエルドアンからの直接の命令で、それは上手くいきませんでした。もちろん、見ての通り、ハマスは、とても恥を書きました。皆さん、私たちの周りで恥をかいているのはそれだけではありません。皆さんに知っておいて欲しいのは、首長国連邦とイスラエルの和平協定のせいで、パレスチナ人が、それに関して緊急会議を開いて、アラブ連盟を召集しました。それで、どうなったと思いますか？アラブ連盟は会合を開き、首長国和平計画については、何も話し合いませんでした。そして、これが風刺画。この漫画を見てください。パレスチナ人は言っています。「ねえ、ねえ、ほら、話し合いたいことがあるんだけど。」それが、アラブのスニ派の世界は彼らに背を向けているのです。皆さんは、おそらく理解しておられないでしょうが、今、起きていることはすべて、トランプ和平協定と、イスラエル・首長国連邦協定は、パレスチナ人にとって大打撃なのです。彼らは今、アラブ世界からの裏切りのレベルを理解することすらできません。彼らは、パレスチナ人を待つことも、彼らがいつも求めていたものを手に入れるよう強いることもせず、しかし、パレスチナ人が要求のすべてを受け取る前に、実際に、イスラエルとの和平に飛びついたのです。これは、とてもとても面白いですね。



さて、数日前に、重大なことが起こりました。もう1つの恥、今回は、ロシアです。皆さん、ここ数年間で、中東のロシア人にいろいろなことが起きています。彼らは、かなりの数の兵士を失い、ユーフラテス川の向こう側のガス田を占拠しようとした時には戦闘で負け、多くの事がありました。しかし、初めて、彼らは少将を失ったのです。この人は少将で、彼の名前はビャチェスラヴガル…彼のフルネームを調べてみますね。忘れましたが、フルネームはここにあります。とにかく、この男、少将は、どう戦うかを調べるため、シリアにやって来ました。誰と戦うのか？絵の中に戻って来たのは誰だと思いませんか？息を吹き返したのは誰だと思いませんか？ISISです。皆さん、ISISは、その領土カリフを失ったかもしれません。彼らは、首都と市と政府によって支配する領土を持っていません。彼らはもはや、それは持っていない。まき、トランプ大統領が、それを完全に破壊したおかげです。それでも、彼らが住民に紛れている空間はたくさんあって、バツタが植物の葉っぱの上で息をひそめるようにカモフラージュをしていて、ほとんど見えません。そして、時が来ると、彼らは攻撃します。彼らはロシア人を襲い、イラン人を襲い、シーア派民兵を襲い、トルコ人を…すみません、失礼しまし



た。クルド人…。今の時点で、スンニ派ではないものは、何でも襲います。皆さん、理解してください。ISISは、完全になくなったわけではありません。実際、ISISは現在、シリアで拡大しています。しかし、また、ISISは今、イラクでも拡大しています。そして、そこだけにとどまりません。ISISは北シナイでも復活し、エジプト政府の大きな頭痛の種となっているのです。ですから私たちは、彼らが同じことをしているのを見ています。彼らはカモフラージュして時を待ち、攻撃して、再び戻って行って隠れます。時には護送部隊です。この2週間で、シリアのディル・アズール地区の護衛隊が全て消えました。イランの護衛隊、シーア派民兵の護衛隊、バシャル・アル・アサドのシリア軍兵士、そしてもちろん、今はロシア軍の兵士、そして初めてロシア軍の主要な将軍までもが消えました。ちなみに、同じ事が見られます。彼らは何をしているかご覧ください。これはISISです。トラックの上に写っているのは兵士です。彼の顔は、我々が隠しました。しかし、あれはバシャル・アル＝アサドの部隊から捕らえた兵士で、彼らは、まさに、彼を虐殺しようとしています。彼らは、いつものようにカメラの前で彼を斬首しようとしています。もちろん、それはお見せしませんが、しかし、ISISは同じです。では、実際に何が起こったか？なぜ突然、藪から棒にISISが復活したのか？ご説明します。ISISが、しばらく姿を消した理由の一つは、アメリカがISISを激しく砲撃し、指導者を殺害し、もちろんシリア東部の彼らの首都ラッカを破壊したためです。しかし、アメリカは、ISISの破壊に力を入れれば入れるほど、イランとその民兵が力をつけていることに気がきました。スンニ派のテロリストが力を失うと、シーア派のテロリストは力を得る。基本的に、皮肉なことに、アメリカの対テロ戦争は別のタイプのテロを生み出しました。つまり、国営のテロで、イラン・シーア派のテロです。それで何が起きたかという、アメリカは、ISISに対する作戦を、ほぼ停止状態にまで減速しました。そしてそれが、ISISがなんとか採用、再集結して、表面化してきた理由です。そしてISISは今、攻撃を行なっています。激しく攻撃しています。



さて、アメリカ、トランプ大統領の、彼の約束の1つは、彼が果たした、カリフと領土カリフを破壊する事以外にも、彼はまた、イラクでのアメリカ兵の存在を必要最低限数にまで減らすことを約束しました。今のアメリカ兵は、あちらでは格好の標的のようなものです。彼らは、アルタジ空軍基地やバグダッド郊外の他の空軍基地でも砲撃を受けています。そして先週、イラクのムスタファ・アル＝カディミ首相がトランプ大統領を訪問し、トランプ大統領は最高の栄誉で、彼を出迎えました。彼はこの男を必要としていて、イラクで手綱を握るのを手伝って欲しいと思っています。皆さん、イラクには、アメリカと協力する強い人物が必要なのです。なぜなら、元イラク首相は信じられないことに、実際にイランと協力していて、彼はイラン人から武器を受け取り、そして実際に…。失礼しました。アメリカ人から武器を受け取り、それをイランに送っていたのです。何のために？イランが米国兵器の弱点を研究して学び、「リバーズ・テクノロジー」と呼ばれることを可能にするためです。



ちなみに、皆さん、言っておきますが、Facebookが今、私をブロックしています。彼らが、それをやっているの、シェア数や閲覧数が激減しています。私たちは、ずっとその事を警告して来ましたが。彼らは、我々の言動が気に入らないので、あっという間に数字が下がっていくのを見ています。ちなみに言っておきますが、出来るだけシェアしていただければ良いのですが、今この時点で反撃されているのが現状です。皆さん、理解していただくと幸いです。

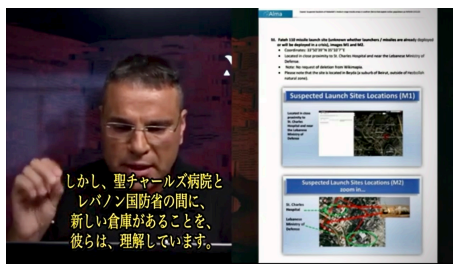
さて、もう一つ起きているのは、皆さん、イラクとトランプ大統領の会談が終わるとすぐに、米軍は、イラクのアルタジ空軍基地を離れ始めました。そして今、彼らは国に帰るか、もしくは、彼らの多くが、より戦略的で、より小さな場所に再集結しています。

皆さんに知っていただきたい、もう1つのことは、次のことです。イスタンブールの、アヤソフィア大聖堂が、再びモスクに改装された後、スルタンであるエルドアン大統領は、今、カリエ教会と呼ばれる、新し



い教会に目を向けています。この教会は、皆さん、西暦4世紀にまでさかのぼります。これはコンスタンチノーブルの城壁の外で始まった1600歳の教会で、街中ではなく、「田舎の教会」と呼ばれていました。そして彼の計画は、その教会を取り、ちなみにその建物にはいくつかの段階があって、1500年から1945年まではモスクに改築され、そして1945年、改装されて博物館になりました。アヤソフィアと同じように。そしてそれは、2020年まで博物館でした。エルドアン大統領は、今、この教会を転換しようと計画しています。この教会の一部をお見せしましょう。これは、この教会の内部、非常に古い教会です。これも、この教会のもので、す。ですから、今まさに私たちが話している間にも、これが起こっているのです。

皆さんに知っていただきたい、もう1つのことは、ご存じのとおり、イスラエルが、我々の衛星である「Ofek-16」を、先月に打ち上げ、すでに、すごい映像が出てきています。皆さん、これをご覧いただきたいと思ます。これはパルミラの街です。この解像度をご覧ください。これはシリアのパルミラ、シリアです。我々は観光地の写真を公開しました。もちろん、遺跡です。ここは劇場で、古い街のものもあります。しかし、イスラエルは、世界最先端のカメラシステムで、シリアで起きている事を慎重に監視しています。現在、どの衛星にも搭載されていない物です。



レバノンといえば、皆さん、最後のテーマに移る前に、皆さんにお知らせしますが、ほんの数日前、ベイルート郊外の市議会全体が辞任しました。さて、多くの方が疑問に思っています。なぜ辞任したのか？何があったのか？どうやら皆さん、ベイルートでの爆発の後…。ちなみに、それは今、全く疑いの影もなく証明されています。実際に、この硝酸アンモニウムをヒズボラに持ち込んだのは、イラン革命防衛隊のソレイマニ将軍だったのです。今は、事実として、それが分かっています。他にもなく、そういう事だったのです。しかし、どうやら別の倉庫があったのです。そして、辞任した人たちの発言を見てください。「我々は、もう二度と災害の責任は取らない」それから、ご覧ください。見えるかどうか分かりませんが、しかし、聖チャールズ病院とレバノン国防省の間に、新しい倉庫があることを、彼らは理解しています。そして、彼らは、そこにミサイル工場があることを知っています。ベイルートにミサイルがあるとイスラエルが示唆した全ての場所の中で、どうやら、それが辞任の理由のようです。彼らは、そこに何かがあることを知っているために。ですから、レバノン人は以前よりも賢くなり、ヒズボラがこれらのことを行うのを許可しなくなりました。これは、ヒズボラのエリアの外にあり、爆発してもヒズボラに害を及ぼすことはありません。だからこそ、人々は目を覚まし、これは良くないと理解しているのです。それは間違いなく、良くありません。

皆さん、ここからは、今日のアップデートのポイントというか、テーマです。私にとっては、話すのも辛い事ですが、ここ数週間、私は信じられないようなことを、目の当たりにしています。信じられない事に、自称キリスト教徒、信者を名乗る人たち、保守派を自称する人たちが、信じられないような考えを持ち、それを投稿をしているのです。私には信じられませんでした。いいですか？欺きは、いたるところにあります。私の所には、毎日、ほぼ15~30本の動画が送られて来て、私の意見を求められます。ほとんどの場合、これらのビデオは…、彼らが私にそれを送信する理由は…、聖霊が、すでにその人たちに伝えているのだと思います。彼らの中の識別力が、「何かズグズグしている」と告げているのです。それらの動画が告げているのは、まず、大患難がいつ始まるか。そのうちの1人は、2023年に始まると示唆しています。その意味が分かりますか？誰かが「大患難がいつ始まるか知っている」と言っている時、その人は、基本的に、「反キリストがいつ興るか知っている」と言っているのです。そして、その前に携挙があると分かっているならば、その人は、基本的に、「携挙は2023年までに起こるはずだ」と言っているのです。さて、私は、それに反対はしません。しかし私の知る限り、誰もその日その時を知りません。信者にとっても、完全に不意を

襲われるのです。さて、なぜ驚くのか？信者には、それが起こると告げられています。私たちは、いつでも準備ができていなければならない。だから、タイミング的には驚くかもしれませんが、霊的に準備ができてい限り、私たちは驚くことはないでしょう。私たちは、常に準備ができていなければなりません。私たちに知らされていないのには、理由があるのです。ちなみに、その理由は、マタイ24章にあります。その理由は、とてもシンプルです。そして、言っておきますが、「『ベレーシート』という単語を調べた後、『始まり』という単語を調べたところ、これが2023年に始まると結論付けることができる」とか、あるいは、「ユダヤ暦を調べてみた結果、今年のこの時期に起こると結論づけられる。」とか「反キリストが誰なのか知っている」とか言って、マクロンなどの名前を出し始め、大患難の日付、携拳の日付、反キリストの日付を出し始めた瞬間、皆さん、知っておいてください。世界中に、純粋な信者がたくさんいて、彼らは、主の来られるのをとても熱望し、彼らはイエスの来臨を切望しているのです。誰もがそうあるべきです。皆がそうあるべきですよ。しかし彼らは、これをすべて信じ込み、この全てを鵜呑みにして、そして、彼らは超失望し、激しく壊れているのです。ブラッドムーンについて考えていた人々を覚えています。人々が、シュミータの年について考えていたのを覚えています。そして、「ここで来る」と告げた偽りの教え全て、その全てが、多くの信者を粉々に砕いたのを覚えています。そして、よく覚えています、黙示録12章のしるしや、そう言った物すべてに私が反対する意見を言った時、皆、私に腹を立てていたのです。だから、私は言いました。「皆さんが正しかったらいいのにと思いますよ。」しかし、日にちを定めた瞬間、年を定めた瞬間、時間を定めた瞬間、あなたは聖書から外れるのです。聖書が言うことすべてに反対しているのです。それをしてはいけません！推測しないでください！備えてください。それがもし明日起こったら、あなたは間違いです。そして、もし、それが10年後に起こったとしても、あなたは間違っています。憶測する必要はありません。推測する必要はありません。イエスは、一度も言われませんでした。「誰も、その日その時を知らないが、でもどうぞ、憶測を始めなさい。どうぞ、推測を始めなさい。あなたは正しいかも知れない。」ご覧なさい。私たちが知る必要があることは、聖書で受け取っています。私たちに知る必要がないことは、私たちに分からないと聖書は告げています。とても簡単です。

さて、私にはもう一つ問題があって、それは、さらに大きな問題です。ちなみに、いま言ったことのほとんどは、純真なキリスト教徒がしている事です。ちなみに、純真な教師までもがしています。私は、彼らに悪意があるとは思わないし、彼らが故意にそれを行っているとは思いません。彼らは、何らかの知名度や、注目を求めているかも知れませんが、しかし私は、彼らがイエスに来て欲しいと願い、携拳を望んでいるのだと、本当に信じてますし、それは構いません。しかし、私はまた、保守的なクリスチャンの別の側面を目の当たりにして来ました。残念ながら、ほとんどがアメリカです。彼らは今、敵に利用されていて、彼らの筋書きは、皆さん、ナチスが言った事と、何ら変わりません。皆さん、ネット上のソーシャルメディアで有名な、「保守的」な人たちが大勢いて、彼らは、今まで見たこともないような反ユダヤ的な内容を投稿しています。すでに何週間も前に私が見た動画では、精神障害者の女性が、車の中に座って語っていました。「私は政府の情報源から、これを受け取りました。イスラエルのせいで、アメリカには地下基地がある。」「聖書は『イスラエルを祝福しなさい、そうすれば祝福される』とは言っていない。」「イスラエルはクリスチャンを嫌い、イスラエルは世界を支配して、自分たちの王国とメシアの本部、新世界秩序を、エルサレムに確立しようとしている。」「イスラエルの再建は、すべて、邪悪な計画の一部だった。」「シオニズムは、イスラエルに、世界を支配し、異邦人を奴隷にするよう教えている。」明らかに、これらの人々は病気で、こういう人たちは、精神的疾患です。シオニズムとは、純粋に、シオンはユダヤ人に属するという信念、それはつまりイスラエル。それだけです。世界を支配する事でもなく、異邦人を奴隷にする事でもありません。それはデタラメです！彼らは、とても病んでいて、こんな事まで言っています。「彼らは、多くの都市に、戦術核兵器を計画している。」「イスラエルは、世界を操り、支配するためにCOVID-19のデマを作った！！」「これは、彼らの新世界秩序の一部だ。」何十万人もの人が、これを見ていて、彼らに餌付けされ、彼らの毒入りのコップから飲んでいることを、皆さんが、ただ知ってさえいれば、皆さんは信じないでしょう！この人たちは、自らをクリスチャンと呼び、彼らは聖書を引用しているのです。でも、実際は…見てください。とても奇妙です。ドン引きです！私は、これを見てショックを受けました。

さて、興味深いのは、悪と戦うという名目の下に、悪を暴くという名目の下に、そして、愛国心を装ったア

メリカの愛国心の名目の下、これまでで最も邪悪なタイプの反ユダヤ主義を助長させる温床があるので。いわゆる”Qサイト”の多くで、実際に、彼らはイスラエルの事を、こう言っているのです。「イスラエル、我々は、それを最後まで取っておこう。その時、我々が彼らを滅ぼす。今、我々は小児性愛者、性奴隷、奴隷制度、それらすべてを破壊する必要がある。そして、世界の全ての悪を排除した後、最後に最高のものに移行してイスラエルを排除し、ユダヤ人を排除する。」さて、皆さんに理解してほしいことがあります。私は悪には反対です。子どもの性的人身売買には反対です。アメリカで起こっていること、民主党がしていること、マルクス主義、共産主義に反対しています。アメリカを軽蔑して、アメリカの国旗一枚も掲げない全国大会には反対です。彼らの忠誠の誓いの中には、神すらいません。私は彼らの悪行に反対です。私は、その全てに反対しています。しかし、敵が何をしているか、ご覧ください。敵は、それらの、いわゆる”愛国者”を利用して、あたかもイスラエルが世界のすべての問題の源であるかのように、彼らに反ユダヤ主義を大量に注入しています。ちなみに、それは純粋なナチスです。その方法で、ヒトラーは、全世界に、すべてのユダヤ人を破壊することは正当だと言いつたのです。信じられますか？こんにちのアメリカで、クリスチャンを自称する人たち、保守派を自称する人たちが、イエスの御名の下に、聖書の名の下に、ナチスのプロパガンダを引用し、復唱しているのです。それは信じられないことです。もちろん、そこから私は聖書に到達しました。もちろん、第一テモテ4章1節の聖句です。

「しかし、御霊が明らかに言われるように、後の時代になると、ある人たちは、惑わす霊と悪霊の教えとに心を奪われ、信仰から離れるようになります。」（第1テモテ4:1）

これは悪霊の教えです。20世紀に起きた最も奇跡的なこと、二千年後にユダヤ人が自分たちの土地に戻ってきた事が、実は邪悪だと言っている人、そして、それは、「イスラエルの復活の邪悪なアジェンダだ」とあなたが言うならば、それは悪霊の教えです。興味深い事に、彼らは聖句を使い、霊的な用語を使っているのです。その事が、第2コリント11章にあります。

「こういう者たちは、にせ使徒であり、人を欺く働き人であって、キリストの使徒に変装しています。」（第2コリント11:13）

私が見た1人は、ディラン・ウィーラーという男で彼は、人々をイエスに導いているつもりで、福音を述べ伝えるために主に召されたはずが、それが、反ユダヤ主義を大量に噴出しているのです。彼らは、自分たちをキリストの使徒であると考えています。

「しかし、驚くには及びません。サタンさえ光の御使いに変装するのです。ですから、サタンの手下どもが義のしもべに変装したとしても、格別なことはありません。彼らの最後は、そのしわざにふさわしいものとなります。」（第2コリント11:14から15）

皆さん、理解していただきたいのです。ほら、私は数週間前に言いました。「ユダヤ人を憎み、イスラエルを憎んでいる人は、救われているとは思えない」そしてもちろん、一部の人は飛び上がって言いました。「ああ、アミールは、恵みではなく、働きを信じている。」いいえ、そんなことは言っていません。「イスラエルを愛し、ユダヤ人を助ければ救われる」とは言っていません。いいえ、あなたを救うのはイエスです。つまり、それは純粋な恵みであり、十字架にかかれたイエスの完成された御業にほかなりません。しかし、ヤコブの手紙2章は、「行いのない、その信仰は死んだ」と述べています。（17節参照）そして、あなたが新生して御霊に満たされた者となった時、あなたの内にある聖霊を通して、神が、みことばに反することはあり得ません。神は、そんな事はしません。自らを、新生した御霊に満たされたクリスチャンであると自称しながら、そこまでイスラエルを憎み、そこまでユダヤ人を憎むことは、あり得ません。もう一つ、知っておいて欲しいことがあります。ヨエル書3章とマタイ25章の両方で、大患難の終わりに、王が再び戻って来られると何が起こるかを告げています。彼は、全世界の国々を連れて来て、彼らを裁かれます。

そして彼は、イエスを信じるか信じないかによって彼らを裁くではありません。主は、彼らがいい人かどうかで彼らを裁くではありません。主は、イスラエルの人々とイスラエルの地に対して、彼らがしたことに従って、彼らを裁きます。そして、言うておきますが、もし、イエスが、反ユダヤ主義やユダヤ人を憎む者を千年王国に入れられないのであれば、なぜ、神は、彼らを天国に入れて御子の花嫁にしたいと思うのでしょうか？考えてみてください。もし、彼らがイスラエルに対して行った邪悪なことのために、彼らが千年王国に入れられないならば、彼らに、イエスの花嫁となり、天国に入る資格がどれほどあるのでしょうか？見てください。神の御名は「イスラエルの神」です。神は、イスラエルのためのご計画を持っておられます。そして神は、聖書全体でそれを繰り返しておられます。

**「太陽と月と星がそこにある限り、イスラエルはずっと、わたしの前に国家である。」
(エレミヤ31:35-36参照)**

取り消す事はできません。文化は、好きなだけ取り消す事ができても、イスラエルは取り消しできません。それは神の御業です。それは、唯一、神だけが持っておられる目的があるのです。そして、はい、イスラエルは完璧ではありません。はい、イスラエルは何度も反抗しています。しかし、神が彼らを罰するので、そして、神が彼らに教えるのです。そして、神が彼らを叱るのです。そして、神が最終的に彼らを悔い改めに導き、それから彼らを救うのです。ローマ人への手紙11章をお読みください。皆さん、理解する必要があります。イスラエルに逆らった者は誰でも、最終的に裁かれたのです。皆さん、理解してください。イスラエルを憎み、ユダヤ人を憎み、ユダヤ人に対する悪意を正当化するための手段として、神のみことばを引用することはできません。イザヤ書41章8～13節で、聖書が語っていることをご覧ください。

「しかし、わたしのしもべ、イスラエルよ。わたしが選んだヤコブ、わたしの友、アブラハムのすえよ。わたしは、あなたを地の果てから連れ出し、地のはるかな所からあなたを呼び出して言った。『あなたは、わたしのしもべ。わたしはあなたを選んで、捨てなかった。』

恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右手で、あなたを守る。見よ。あなたに向かっていきり立つ者はみな、恥を見、はずかしめを受け、あなたと争う者たちは、無いものようになって滅びる。あなたと争いをする者を探しても、あなたは見つけることはできず、あなたと戦う者たちは、全くなってしまう。あなたの神、主であるわたしが、あなたの右の手を堅く握り、「恐れるな。わたしがあなたを助ける」と言っているのだから。(イザヤ41:8-13)

皆さん、皆さん全員への心からのアドバイス、友としてアドバイスします。その罫に嵌らないようにしてください。この安っぽい反ユダヤ主義が、イエスからあなたを奪っていくのです。それは、あなたを神のみことばからも、神の霊からも、あなたを奪うことになります。それは悪霊の教えです。そして、彼らはちょうどサタンが変装したように、光の御使いのようです。そうするとき、彼らは神のしもべのように見えますが、そうではありません。皆さん、理解していただきたいと思います。皆さん、今、多くの欺瞞が行われています。ソーシャルメディアは欺瞞で溢れかえっています。ただただ、信じられません。イスラエルを非難し、イスラエルを憎み、反ユダヤ主義を推進している人々。日付を定める人。名前を指摘する人。ものすごい邪悪な教えで、人々を間違った方へ導く人たち。皆さん、あなたがたは、みことばにとどまり、世との時間を減らさなければなりません。ところで、多くのクリスチャンが、神のみことばを見て調べるのではなく、神のみことばについて、人々が言うことを信じています。どうか皆さん、常に、神のみことばに行くようにしてください。もし神がイスラエルをそんなに憎んでいるなら、なぜ神は、彼らを最後に救うのでしょうか？なぜ、イエスは彼らを救うのですか？なぜ、ゼカリヤ書14章は告げているのか？

「彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見、…嘆き…激しく泣く」 (ゼカリヤ12:10)

なぜ、ゼカリヤ書は、イエスのために神はエルサレムに御国を確立され、すべての国々が、エルサレムに来て、ユダヤ人の地で、イスラエルの首都で、イスラエルの神殿で、仮庵の祭りを祝うと言うのでしょうか。

エルサレムに攻めて来たすべての民のうち、生き残った者はみな、毎年、万軍の主である王を礼拝し、仮庵の祭りを祝うために上って来る。(ゼカリヤ14:16)

皆さん、理解してください。こういう詐欺師や悪党どもは、あなたが持つべき人々やイスラエルへの愛をあなたから奪うだけでなく、聖書の終末論的な理解も奪っていきます。そして、あなたの思考を混乱させ、すべてのものを混同させます。そして、人々が簡単に騙されてしまうのも無理はありません。名前や日付、私たちが知る事ではないと聖書が厳しく告げているのに。それは、私たちが知ることはありません。携拳の日付を、私から聞いたことがあるなら、私は偽教師です。私から反キリストの名前を聞いた事があるなら、私は偽教師です。大患難が始まる日を、私から聞いた事があるら、私は偽教師です。しかし、私はあなたに言うことができます。行いのない信仰は死んでいます。(ヤコブ2:17参照)

同じように、信仰も行いが伴わないなら、それだけでは死んだものです。(ヤコブ2:17)

そして、私が言えることは、もし、あなたが信者であるなら、あなたは恵みによって救われたのです。あなたが救われたのは、十字架上のイエスの、完成された御業によってのみであって、イスラエルを愛するからではありません。イスラエルを愛する事で救われた人は誰もいません。しかし、イスラエルを愛することは、"その木の實"です。あなたに知っていただきたいのです。もし、あなたがその憎しみを抱き、もし、あなたが、そういう恐ろしい人々に耳を傾けるなら、あなたは悔い改めなければなりません。あなたは、そのようなものから離れなければなりません。あなたは、自分のやり方を変えて、そのようなネット上の精神異常者を見捨てなければなりません。そして、あなたは神のみことばに戻り、神のみこころを理解しなければなりません。もし、神がイスラエルのことを忘れてしまったのなら、皆さんのことも忘れてしまうかもしれません。もし、神がイスラエルに、それほど忠実であられるならば、イスラエルとの約束のすべてに忠実であるならば、あなた方全員との約束のすべてに、どれだけ忠実であられるでしょうか？イスラエルは、神の忠実さに対する皆さんへの保険証書です。だから皆さんは、そのような「いわゆる」保守派の人たちの言うことを聞いてはいけません。反ユダヤ主義に染まりきっている、Qアノンの動きには耳を貸さないように。とにかく、それをすべて止めてください。はい、悪を暴いてください。そう、私たち皆がそうしたい。暴くべきです。エペソ人への手紙は、そうするように教えています。しかし、反ユダヤ主義の味を砂糖でまぶして、食べてはいけません。やめてください。それをしては、いけません。それは深刻で、破滅的です。今、あちこちで大きな欺きが起きていて、信者が狙われています。ですから、皆さんは、みことばの近くに留まってください。

それから皆さん、私は今、共和党の大会を見ていますが、アメリカには、まだ良いものが残っているんだな、と感心しています。希望があります。それから、私は、あなたに知ってもらいたい事があります。イスラエル人として言いますが、どのクリスチャンにも、投票しないと、共和党以外の何かに投票するという贅沢はないと思います。その理由は、私が反対側で見るものは、すべて、神を恐れないものです。彼らは、神を取り除くことすらしました。何もかもからアメリカを排除しています。彼らは、国旗を排除したのです。そして、あちらの政策には、アメリカを完全に破壊するような悪魔崇拝が挿入、注入されています。ちなみに、このような波及効果はアメリカだけでなく、世界中に広がっていくでしょう。悪は、トランプ大統領が倒れるのを待ってはいられません。ところで、トランプ大統領が倒れることを望んでいるのは誰ですか？イランは、彼が倒れることを望んでいます。すべてのテロ組織は、彼が倒れることを望んでいます。中国は、彼が倒れることを望んでいます。つまり、ロシアは、彼が倒れることを望んでいます。現実を直視してみましよう、皆さん。彼が倒れることを望んでいるのは、地域で最も良く出来た子どもたちではありません。共産主義？ご冗談を。つまり、彼らは、それが何をもたらすのか理解していないのですか？私たちは皆、それが何をもたらすかを知っています。今アメリカに住んでいる、非常に多くのアメリカ人が暴政、そ

して共産主義、マルクス主義から逃げたて来た事を、私たちは皆知っています。最初のうちは、全部良く見えます。あなたは、それがどういうものか知っているはずで。そして、大量殺戮、大量殺人、そして、こんなにちまだいくつもの国で見られるように、刑務所に完全に閉じ込められます。ですから、皆さんを励まします。投票しないなんて考えないように。はい、トランプは牧師ではありませんし、彼はイエスではありません。彼は、地球上では完璧な人ではないかもしれませんが。しかし、彼が、何に反対しているかを考えなければなりません。そして、彼が、あなたを何から守っているかを考えなければなりません。そして、あなたは理解しなければなりません。皆さん、彼はイスラエルにとって、史上最高の友人です。彼は、イスラエルを分割しておらず、エルサレムを分割していません。これはデタラメです。彼は、パレスチナ人がそれを拒否することを意図した平和計画を設計しました。パレスチナ人は、それを拒否しました。土地の分割は、まったくありません。皆さん、誰が、それを分けるのかはご存知でしょう？反キリストが支配するとき、それは、完全に分けられるでしょう。それから、少なくとも獣のしるしを受け取らなかったユダヤ人は逃げるのです。しかしそれまでは、イスラエルはますます強く、安全になります。それは、エゼキエル38戦争の前夜に私たちに必要な現実だからです。私たちは皆、エゼキエルの連合がもうすぐだということに同意します。私たち全員が、イスラエルが安全で安心して繁栄していることに同意します。なのに、誰かが私たちを弱体化させていることを心配しているのですか？いいえ、現在我々は強化されています。我々は今とても強化されていて、誰もが我々との平和、我々の技術、我々の武器、我々の防衛システムを望んでいます。お願いしますよ！だから、彼らはパレスチナ人が決心するのを待ち切れず、今この時点でイスラエルに駆け込み、和平協定を結んだのです。理解しなければなりません。登録して、トランプ大統領とマイク・ペンスに投票してください。皆さんにお伝えします。これはアブラハム・リンカーンの時代以来、最も重要な選挙です。そしてアメリカは岐路に立っています。少なくとも、自分を信者だと称する人たちには投票しないという選択肢はないことを知ってほしいと思います。「ああ、神がされる事なら、私は何でも構いません。」いいえ、神はあなたに投票する機会を与えてくださっています。ちなみに、選択する事、投票は非常に聖書的です。神は言われました。

「わたしは、いのちと死、祝福とのろいを、あなたの前に置く。」そして、神が仰ったのです。「あなたはいのちを選びなさい。」（申命記30:30）

だから、いのちを選んでください。胎児のために戦う者を選んでください。テロリズムを奨励する者ではなく、テロリズムと戦う者を選んでください。あなたが雇用され、あなたに素晴らしい経済を与えることを望んでいる人を選んでください。大使館をエルサレムに移し、イスラエルを助ける人を選んでください。その人はイスラエルにとって、ホワイトハウスにいる史上最高の友人です。アメリカにとって良い人を選んでください。そして、キリスト教と神のみことばにとって良い人を選んでください。

お父様、あなたのみことばを感謝します。約束を感謝します。あなたのみことばが、両刃の剣よりも鋭いことを感謝します。お父様、今日この放送を通して、イスラエルとともに立つことの重要性を理解するために、多くの人の目を開いてくださったことに感謝します。そしてトランプ大統領のために、アメリカで投票することの重要性を。お父様、私はまた、あなたが、悪の教師、悪の指導者、悪の使徒が悪魔の教義を暴露するのを助けてくださるようにお祈りします。お父様、私たちがあなたのみことばと、あなたのみことばに堅く立つならば、私たちの周りにある欺きに触れることがないように祈ります。私たちはあなたに感謝し、私たちはあなたを祝福します。このお祈りを、主イエスの御名でお捧げします。

アーメン。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6:24~26 ヘブライ語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6:24~26 英語)

平和の君、平和の主は、今ここに、そして永遠にあなたに平和を与えてくださいます。その御名はイエシュア、イエスは、私たちの救いです。
アーメン。

インスタグラム、フェイスブック、ツイッター、ユーチューブで私たちをフォローすることをお勧めします。まだお持ちでない方は、私の本「The Last Hour」「The Day Approaching」をご用意しております。皆さんご存知のとおり、私はすでに次の本に取り組んでいます。来年発売される、「イスラエルと教会」です。早くお届けしたいです。神が選んだ二つの集団があって、それらは同じではなく、片方がもう片方にとって代わるものではないことを説明しています。そして、神には両方のためのご計画があり、最終的には、もちろんすべての人が信じるようになります。

ありがとうございます。
God bless you!!
イスラエル、ガリラヤより、シャローム!
さようなら。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.09.03 (Thu)